

E Vバス導入に向けたモデル構築に係る 東京電力ホールディングス株式会社との事業連携協定の締結について

東京都交通局では、都営バス車両の更なるZ E V化を推進し、ゼロエミッション東京の実現に貢献するため、E Vバスの導入について調査・検討を行っています。このたび、東京電力ホールディングス株式会社と、互いに有する知見や事業環境等を活用し、大都市におけるE Vバス導入モデルを構築していくことについて合意しました。

つきましては、事業連携協定を締結することとしましたので、お知らせします。

1 締結日

令和5年9月21日（木曜日）

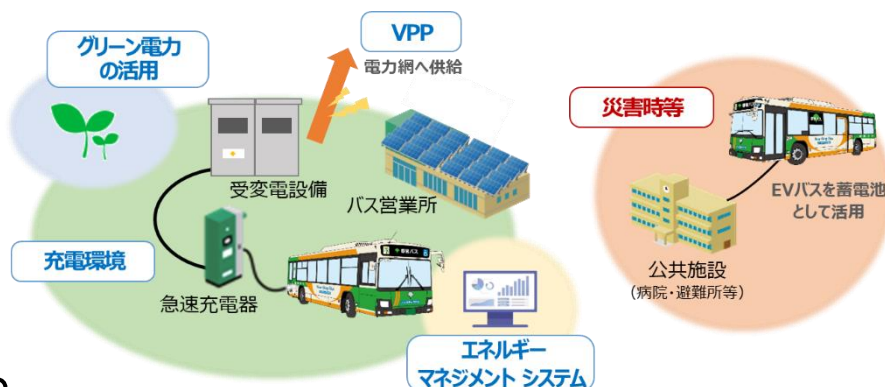
2 締結者

東京都交通局 局長 久我 英男

東京電力ホールディングス株式会社 代表執行役社長 小早川 智明

3 連携事項

- (1) 充電環境のあり方
- (2) エネルギーマネジメントシステムの開発
- (3) グリーン電力を活用した充電
- (4) 災害時等におけるE Vバスの活用
- (5) E VバスをエネルギーリソースとしたV P P（バーチャルパワープラント）



[未来の東京戦略]

本件は、『未来の東京』戦略に係る事業です。戦略14 ゼロエミッション東京戦略「3. ゼロエミッションモビリティプロジェクト」

問い合わせ先

都営交通お客様センター：03-3816-5700（9時から20時まで 年中無休）